

基本目標No.	2	基本目標名	安全で快適な暮らしやすいまち
施策No.	16	施策名	快適な道路機能の強化
主管課名	建設課		
関係課名	都市計画課		

施策が目指すすがた

- ・幹線道路が整備され、朝夕の交通渋滞が解消されています。
- ・身近な生活道路が整備され、毎日の通勤、通学や買い物などが便利になっています。
- ・道路の維持管理や除雪が適切に行われ、安全で円滑な交通が確保されています。

施策の成果向上に向けての住民と行政との役割分担や地域等への期待など	市・事業所	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な道路のごみ拾いや除草などを行い、快適な道路環境づくりに努めます。 ・身近な道路の除雪などを行い、冬季間の円滑な道路交通確保に協力します。
	行政	<ul style="list-style-type: none"> ・市内幹線道路網の整備を計画し、事業の実施に努めます。 ・住民生活に密着し、緊急性・重要性の高い生活道路の整備に順次取り組みます。 ・きめ細かな維持・管理を行い、安全で快適な道路環境の確保に努めます。
	その他(地域)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域ぐるみで道路の除草や側溝清掃などを行い、快適な道路環境づくりに努めます。

市民意識調査結果

< 施策満足度調査結果 > ※27年度は「実感度」

23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
0.013	0.000	0.005	0.038	0.200

< 施策重要度調査結果 >

23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
0.723	0.805	0.620	1.022	

施策のトータルコスト	区 分	単位	22年度実績	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度実績
	A. 本施策を構成する事務事業の数	本数	—	—	21 (21)	27 (26)	24 (23)	30 (29)
	うち基本事業①を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	—	6 (6)	6 (6)	6 (6)	
	うち基本事業②を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	—	8 (8)	8 (8)	5 (5)	
	うち基本事業③を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	—	7 (7)	13 (12)	13 (12)	
	うち基本事業④を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	—			15 (14)	
	B. 事業費 (事務事業の事業費合計)	千円	—	—	544,398	689,120	579,567	
	うち基本事業①を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	—	163,587	105,104	32,648	
	うち基本事業②を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	—	132,458	253,980	90,082	
	うち基本事業③を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	—	248,353	330,036	456,837	
	うち基本事業④を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	—			361,957	
	C. 施策に携わる正規職員数合計	人	—	—	95	111	98	
	D. 事務事業に要する年間総時間	時間	—	—	26,880	29,700	27,320	
	E. 人件費 (D×1時間あたりの平均人件費)	千円	—	—	118,245	124,562	119,716	
	F. トータルコスト (B+E)	千円	—	—	662,643	813,682	699,283	
効率性指標	G. 事業費 (定義式 : B/人口)	円	—	—	12,285	15,649	13,307	
	同上	円	—	—	2,668	2,829	2,749	
	H. 人件費 (定義式 : E/人口)	円	—	—	14,953	18,478	16,055	
	同上	円	—	—	14,953	18,478	16,055	
参考	I. トータルコスト (定義式 : F/人口)	円	—	—	14,953	18,478	16,055	
	J. 1時間あたりの平均人件費	円	—	—	4,399	4,194	4,382	
	K. 魚津市の人口(各年度12月末時点)	人	—	—	44,315	44,036	43,555	

基本事業概要シート①

施策No.	16	施策名	快適な道路機能の強化
基本事業名①		幹線道路の整備	
基本事業①の目的(意図)		幹線道路が整備され渋滞が解消されるとともに、近隣市町に短時間で行き来できるようになっています。	
平成27年度における 主な事業内容(活動内容)		<p>【市道吉島10号線、大海寺新27号線道路改良事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・吉島10号線の用地補償、工事施工並びに大海寺新27号線の調査・測量設計を行いました。 <p>【国道8号バイパス対策事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国土交通省に対して国道8号バイパスの事業促進について要望を行いました。 【道路関係同盟会事務局事務】 ・富山県に対して市内の未改良県道の整備促進について要望を行いました。 	

成果指標名	単位	H21年度実績	目標値(上段)及び実績値(下段)						
			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度 (中間目標値)	32年度 (最終目標値)
道路が整備され、安全で快適・便利になったと感じている市民の割合	%	58.1	58.3	46.7	46.9	47.1	47.3	53.5	55.0
			46.5	44.3	45.3	48.2	49.9	46.2	
市内の道路改良率(国・県・市道)	%	79.3	79.4	79.5	79.6	79.7	80.0	80.1	80.5
			79.4	79.7	79.8	79.9	80.0	80.4	

基本事業①を構成する事務事業の実績(◎:総合計画の主要事業 ○:実施計画掲載事業 -:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	平成27年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	土木一般管理事業	29,217,000	27,364,020	1,852,980	-	建設課
2	予算なし	道路関係同盟会事務局事務	0	0	0	-	建設課
3	一般会計	○ 市道吉島10号線道路改良事業	18,041,278	18,041,278	0	A	建設課
4	一般会計	国道8号バイパス対策事業	437,000	382,368	54,632	-	建設課
5	一般会計	○ 市道大海寺新27号線道路改良事業	1,999,080	1,999,080	0	A	建設課
6	予算なし	◎ 都市計画道路見直し事務	0	0	0	B	都市計画課
7					0		
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合 計			49,694,358	47,786,746	1,907,612		

基本事業概要シート②

施策No.	16	施策名	快適な道路機能の強化
基本事業名②		生活道路の整備	
基本事業②の目的(意図)		身近な道路が整備され、毎日の生活が便利になっています。	
平成27年度における 主な事業内容(活動内容)		<p>【市道改良舗装事業、各市道改良事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住民生活に密着した市道19路線の改良・舗装工事並びに4路線の調査・測量設計を実施しました。 <p>【経田地区土地区画整理事業】(再掲)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経田中央地区土地区画整理事業により事業区域内の市道経田中町1号線の一部区間を整備しました。 	

成果指標名	単位	H21年度実績	目標値(上段)及び実績値(下段)						
			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度 (中間目標値)	32年度 (最終目標値)
市道の改良率	%	75.9	76.0 76.1	76.1 76.4	76.2 76.6	76.3 76.6	76.4 77.2	76.5 77.2	77.0
市道の舗装率	%	93.5	93.6 93.7	93.7 93.9	93.7 94.0	93.8 94.1	93.9 94.3	94.0 94.4	94.5

基本事業②を構成する事務事業の実績(◎:総合計画の主要事業 ○:実施計画掲載事業 -:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	平成27年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	○ 市道改良舗装事業	50,000,000	47,806,955	2,193,045	A	建設課
2	一般会計	○ 市道青島22号線道路改良事業	3,078,000	3,078,000	0	A	建設課
3	一般会計	○ 市道緑ヶ丘線道路改良事業	69,081,875	69,081,875	0	A	建設課
4	予算なし	○ 市道六郎丸32号線道路改良事業	0	0	0	A	建設課
5	予算なし	○ 市道六郎丸33号線道路改良事業	0	0	0	A	建設課
6	一般会計	◎ 市道江口7号線道路改良事業	7,884,000	7,884,000	0	A	建設課
7	一般会計	◎ 市道岡経田立石線道路改良事業	3,888,000	3,888,000	0	A	建設課
8	一般会計	◎ 市道東又線道路改良事業	3,207,600	3,207,600	0	A	建設課
9	一般会計	○ 市道川原吉野線道路改良事業	4,266,000	4,266,000	0	A	建設課
10	一般会計	○ 経田地区土地区画整理事業(施策15②再掲)	(103,532,000)	(102,376,635)	(1,155,365)	A	都市計画課
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合 計			141,405,475	139,212,430	2,193,045		

基本事業概要シート③

施策No.	16	施策名	快適な道路機能の強化
基本事業名③		道路維持管理体制の強化	
基本事業③の目的(意図)		充実した道路の維持・管理や除雪体制によって、安全で円滑な交通が確保されています。	
平成27年度における 主な事業内容(活動内容)		<p>【道路法に関する事務】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通規制を伴う道路工事や占用工事の通行制限情報を市ホームページで広報しました。 <p>【市道維持補修事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元住民などから苦情・要望のあった道路損傷箇所の維持補修を行いました。 <p>【土木災害応急措置事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既存消雪施設のシーズン前の点検・補修を行いました。 ・地域ぐるみ除排雪事業として小型除雪機械1台を新規地域へ追加貸与しました。 ・除雪機械の確保が困難となった民間の除雪作業受託業者へリース車両を貸与し、除雪体制の確保を図りました。 <p>【街路灯更新事業ほか】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・老朽化が進む街路灯の総点検結果に基づき、危険性、緊急性の高い箇所から順次、更新・補修を行いました。 	

成果指標名	単位	H21年度実績	目標値(上段)及び実績値(下段)						
			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度 (中間目標値)	32年度 (最終目標値)
苦情・要望のあった道路補修の実施率	%	74.1	75.0 80.3	76.0 90.6	77.0 85.0	78.0 90.2	79.0 96.3	80.0 91.2	85.0
市内の道路除雪延長(国・県・市道)	km	375.6	376.3 380.3	377.0 381.4	377.7 387.4	377.7 391.9	381.7 392.1	382.1 397.2	382.6

基本事業③を構成する事務事業の実績(◎:総合計画の主要事業 ○:実施計画掲載事業 -:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	平成27年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	予算なし	臨時運行許可事務	0	0	0	-	市民課
2	一般会計	○市道維持補修事業	41,898,000	41,454,353	443,647	A	建設課
3	一般会計	道路維持一般管理事業	56,903,000	55,402,809	1,500,191	-	建設課
4	一般会計	◎土木災害応急措置事業	220,295,000	185,164,829	35,130,171	B	建設課
5	一般会計	道路台帳整備事業	11,261,000	8,600,472	2,660,528	-	建設課
6	予算なし	市道認定事務	0	0	0	-	建設課
7	予算なし	道路法に関する事務	0	0	0	-	建設課
8	一般会計	○市道魚津駅友道線他舗装修繕事業	7,128,000	7,128,000	0	A	建設課
9	一般会計	市道等用地借上事業	406,000	399,966	6,034	-	建設課
10	一般会計	○街路灯更新事業	8,100,000	8,100,000	0	A	建設課
11	一般会計	◎橋梁点検事業	5,940,000	5,940,000	0	A	建設課
12	一般会計	◎災害防除事業	24,267,600	24,267,600	0	A	建設課
13	一般会計	◎消雪施設更新事業	12,992,400	12,992,400	0	A	建設課
14	一般会計	○消雪施設点検保全計画策定事業	6,771,600	6,771,600	0	A	建設課
15	一般会計	○全国植樹祭関係道路整備事業	6,900,000	5,734,781	1,165,219	B	建設課
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合計			402,862,600	361,956,810	40,905,790		

施策No.	16	施策名	快適な道路機能の強化
27年度の 評価結果 (基本事業 の成果を 考慮し記載)	1. 施策(基本事業)の成果水準とその背景 (成果水準が、ここ数年の間どのように推移しているか、近隣他市と比較してどうか、住民期待水準と比較してどうかなどを記述)		
	<p>【①幹線道路の整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆市民の道路に対する満足度は、平成26年度49.9%に対し平成27年度46.2%と3.7ポイント減少しています。 ◆市内の公道(国、県、市道)の道路改良率及び市道の改良・舗装率の平成27年度実績値は、共に目標値を達成しました。 <p>【②生活道路の整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆平成27年4月1日付け「道路現況調査資料(富山県)」の公道(国、県、市道)の魚津市と県内市計を比較すると、改良率は僅かに高いものの道路幅員が狭い道路の割合がやや多く、また、舗装率もやや高いものの簡易なものが多い状況が伺えます。 <p>【③道路維持管理体制の強化】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆苦情・要望のあった道路補修の実施率の平成27年度実績値は目標値を達成しました。 ◆市内の公道(国、県、市道)の道路除雪延長は、平成26年度392.1kmに対し平成27年度397.2kmと5.1km増加しています。 <p>【共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆幹線道路については、通勤通学時の慢性的な渋滞解消と歩行者の安全通行が望まれています。生活道路についてはある程度整備されていますが、老朽化が進み住民から修繕の要望が絶えない状況であります。また、除雪路線の拡充とよりきめ細かな作業実施の要望が多く寄せられています。 		
	2. 施策の成果実績に結びついている主な取り組み(事務事業)の総括 (27年度において、施策及び基本事業の成果向上に貢献した主な事務事業の取り組み内容を中心に記述)		
<p>【①幹線道路の整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> <国道8号バイパス対策事業> ◆魚津滑川バイパスは平成28年2月28日に全線4車線化されました。 <道路関係同盟会事務局事務> ◆宇奈月大沢野線の袋～石垣新区間の供用開始に向け整備が進められています。 <市道吉島10号線、大海寺新27号線道路改良事業> ◆吉島10号線の事業用地確保のため、3件の用地・補償契約を締結するとともに、拡幅工事を進めました。また、県道バイパス路線の先線として新規着工する大海寺新27号線の調査・測量を行いました。 <p>【②生活道路の整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> <市道改良舗装事業、各市道改良事業> ◆住民生活に密着した市道19路線の改良・舗装工事並びに新規着工4路線の調査・測量設計を実施しました。 <経田地区土地区画整理事業> ◆経田中央地区土地区画整理事業区域内で延長62mの市道を整備し、住宅密集地の道路環境の改善を図りました。 <p>【③道路維持管理体制の強化】</p> <ul style="list-style-type: none"> <市道維持補修事業> ◆苦情・要望のあった市道の維持補修について速やかな対応に努め、安全な道路交通の確保に努めました。 <土木災害応急措置事業> ◆市では、除雪機械と除雪作業受託業者を確保しつつ、約249kmの道路除雪を行いました。 <街路灯更新事業ほか> ◆老朽化が進む街路灯の総点検結果に基づき、危険性、緊急性の高い街路灯等について順次、更新・補修を行いました。 			
3. 施策の課題認識及び取り組み状況 (前年度末で残った課題、既に現年度で取り組んでいること、又は取り組むこととしている予定を記述)			
<p>【①幹線道路の整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆経田地区において国道8号入善黒部バイパスの関連工事が引続き進められる予定であります。県道は、宇奈月大沢野線外3路線で道路改良事業が計画されています。また、市道吉島10号線などの補助幹線道路について整備を進める予定であります。 <p>【②生活道路の整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆住民生活に密着した市道の改良、舗装工事を計画的に進める予定であります。 <p>【③道路維持管理体制の強化】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆市道の維持補修の速やかな対応を引き続き行うとともに、除雪機械と除雪作業受託業者の実態把握や富山県との連携除雪作業等の協議を進め、今冬の除雪態勢確立に努めます。 ◆道路付属物等点検事業などの道路施設の総点検の結果、危険性、緊急性が高いとされた路面、照明灯等については、引き続き、更新・補修を進めます。 			

部会評価 (協議結果、 今後の方針 及び課題等 について記 載)	<ul style="list-style-type: none"> ◆道路の維持補修と幹線道路網の整備に努めること。 ◆冬期間の除雪機械や除雪作業受託業者の確保に努めること。 ◆道路施設の持続的な長寿命化対策に取り組むこと。
---	--

経営戦略会 議における施 策の課題及 び方針	<ul style="list-style-type: none"> ◆除雪機械や除雪作業受託業者の確保を図ります。 ◆道路施設の長寿命化対策に取り組むなど、現場状況に応じて道路の維持補修や幹線道路網の整備を図ります。
---------------------------------	---

28年度開始 の第10次基 本計画におけ る対応施策	施策No.	施策名	基本事業①	幹線道路の整備
	15	快適な道路機能の強化	基本事業②	生活道路の整備
			基本事業③	道路維持管理体制の強化
			基本事業④	
第9次基本計 画からの変更 点	施策No.繰上げあり。			